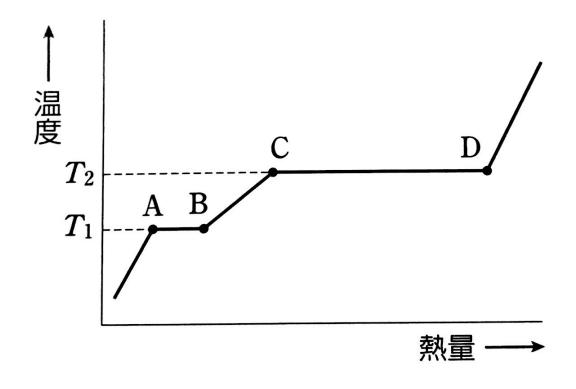
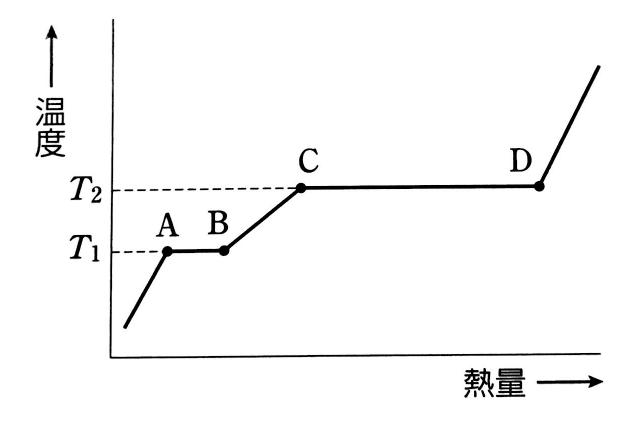
## 2年\_前期中間\_化学

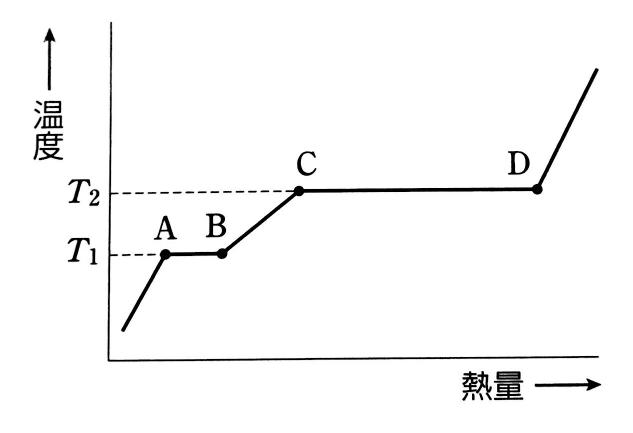
## 用語



- 状態変化に伴って熱の出入りがある
- それぞれ1molが状態変化するのに必要な熱エネルギーの量(熱量)
- 融解熱 = 凝固熱,蒸発熱 = 凝縮熱
- A-B間を融解熱(凝固熱)
- C-D間を蒸発熱(凝縮熱)

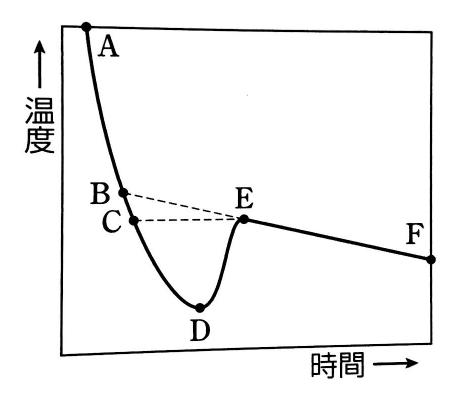


- ullet 196.3 A-B間で温度が上昇していないのはなぜか
  - 与えられた熱エネルギーの全てが状態変化に使われるため

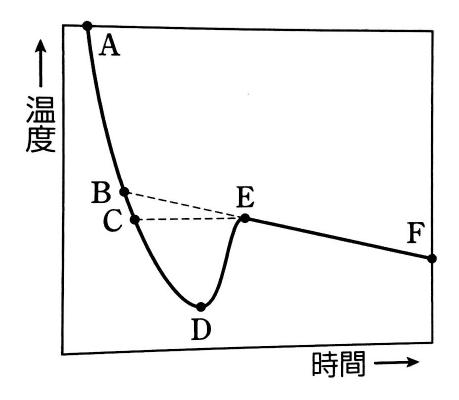


- 203.4 C-D間はA-B間よりも多くの熱量を必要とするのはなぜか
  - 水分子間力に働く引力を完全に断ち切って水蒸気にするために 必要な熱量は、氷を構成する水分子の配列を崩すために必要な 熱量よりもはるかに大きいため

- 226 水とヘキサン
  - 水にはよく溶けるが、ヘキサンには溶けにくい
    - 塩化ナトリウム NaCl
    - 塩化水素 HCL
    - 硝酸カリウム *KNO*<sub>3</sub>
    - $\lambda D \lambda C_{12}H_{22}O_{11}$
  - ヘキサンにはよく溶けるが、水には溶けにくい
    - ヨウ素 *I*2
    - ナフタレン  $C_{10}H_8$
  - 水にもヘキサンにもよく溶ける
    - $\blacksquare$  エタノール  $C_2H_5OH$



- 232.1 凝固点 B
- 232.2 DからE\$\$で急激に温度が上昇するのなぜか
  - 過冷却を脱して急激に溶媒が凝固しはじめると、多量の凝固熱 が発生するから



- 232.3 図中の直線E-Fが右下がりになる理由を記せ
  - 溶媒だけが凝固するため、残った溶液の濃度が次第に大きくなり、溶液の凝固点効果によって凝固する温度は低下していく

漢字

## 御騰